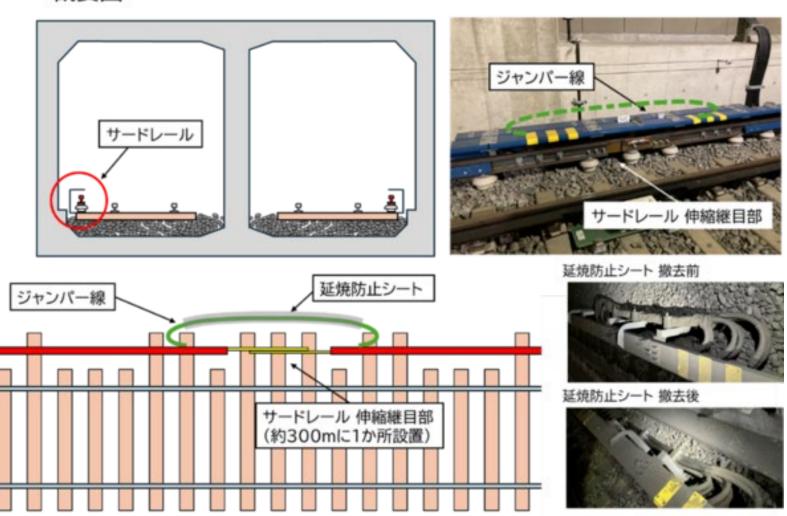
大阪・関西万博における 帰宅困難者等の発生事例

大阪・関西万博における帰宅困難者等の発生原因

- 令和7年8月13日(水)21時28分頃、<u>大阪メトロ中央線コスモスクエア〜大阪港間のサードレール(電車線)に</u> おいて停電が発生し、再送電を試みるも復旧できなかった。
- 停電の原因となったショートは、当該区間に設置している6か所の延焼防止シートにおいて、埃や鉄粉による 汚損や湿気などにより絶縁性能が低下し限界値を超えたことが原因と考えられている。

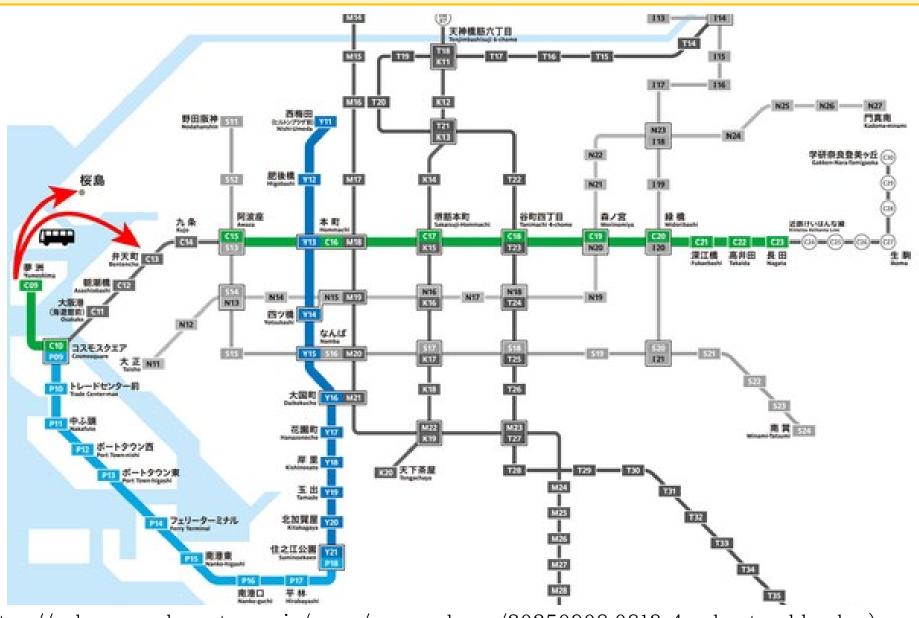
概要図



サードレールの伸縮継目(寒暖差によるサードレールの伸縮を吸収する構造)部の電気の連結を行うジャンパー線に巻いている延焼防止シートを撤去して絶縁測定した結果、数値が向上し、再送電が可能となった。

大阪・関西万博における帰宅困難者等への対応

- 令和7年8月13日のトラブル発生時、中央線を利用して万博会場から帰ろうとしていた乗客は約3.8万人 (大阪メトロ推定)。これらの乗客を輸送するため、地下鉄ネットワークを活用し、中央線の折り返し運転に加え、 ニュートラムや四つ橋線を終夜運転することで大阪市内中心部まで移動が可能となるルートを確保。
- 混雑期となる8月1日から会期末までの間は、毎日17時から23時まで緊急輸送用に16台のバスを待機。 当日は、16台のバスを23時以降も運行するとともに、大阪シティバスに9台のバスの出動を依頼し、合計25 台のバスを用いて万博会場からJR桜島駅・弁天町駅への代替バスによる輸送を実施。 トラブル発生以降、翌朝5時までの間に鉄道で約1.9万人、バスで約0.3万人を輸送。



大阪・関西万博における帰宅困難者等への対応の課題・反省点等

課題1:アナウンスでの情報発信のタイミングや内容選定、発信方法について見直しが必要

課題	改善策
 状況や来場者が取り得る選択肢について、来場者目線で欲しい情報をタイムリーに発信できなかった。 会場内アナウンスが聞こえにくいとのご意見があった。 最初の場内アナウンスが英語では流れなかった。 	 事案発生後、速やかに情報発信の責任者を任命 来場者等への情報提供は、公式web、Visitors、公式SNS、場内アナウンス等のツールで、なるべく同時に、日英で迅速かつ頻度を増やして発信 会場内(館内含む)への一斉放送機能の活用 公式参加者・民間パビリオン等の関係者への情報共有の徹底

大阪・関西万博における帰宅困難者等への対応の課題・反省点等

課題2:会場内に留まる来場者へ提供するサービスや、会場内待機以外 の選択肢について見直しが必要

改善策 課題 会場内での待機可能場所を確認 滞留場所の確保 ① 場内施設の収容人数を踏まえた優先順位の高い して提供するまでに時間を要し <u>た</u>。

- 水などの提供が夢洲駅周辺の雑 踏対策などの初動対応終了後と なった。コンセント利用の案内 ができず、モバイルバッテリ についても十分に提供できな かった。
- 迎車による交通渋滞が懸念され、 徒歩での帰宅や自家用車等によ る迎車帰宅、代替輸送手段の利 用等に関する運用の整理が不十 分であったため、来場者に対し て情報提供ができなかった。

- 施設との事前協議
- ② 障がい者などの優先利用の呼びかけ
- インフラ(災害対応への早期切り替え)
- ① 水やおむつなどの備蓄物資の迅速な提供
- ② 緊急時のモバイルバッテリー貸出やコンセント の提供
- ③ 会場内営業施設への改めての協力要請
- 代替交通手段の検討
- ① 深夜帯は、<u>会場内に留まることを原則推奨</u>
- ② 徒歩での帰宅は推奨せず
- ③ 自家用車でのピックアップ: 舞洲P&R駐車場や 障がい者用駐車場(障がい者などに限定)を活 用
- 代替バス:障がい者などの優先利用の呼びかけ
- ⑤ <u>タクシー</u>:障がい者などの優先利用の呼びかけ

大阪・関西万博における帰宅困難者等への対応の課題・反省点等

課題3:より迅速に対応を進められる協会内の危機管理体制の整備や、 協会外の関係者との連絡体制の再確認が必要

課題	改善策
 重大な交通障害事案であり、災害並みの対応を行うとしながらも、協会内の認識共有が不明確であった。 しばらくの間復旧の見通しが立たなかった中でも、大阪メトロとの間で迅速かつ確実に情報収集や意思疎通を行えるような連絡体制が必要であった。 	 交通障害時にも災害対策本部を設置することの確認 事案発生後、速やかに情報発信の責任者を任命(再掲) 大阪府・大阪市への協力要請 (一時滞在施設の提供、医療救護体制の支援、水・食料の提供、人的支援、情報発信) メトロなど関係機関との連絡体制の再確認、有事の対応に関する再度の認識合わせ